

トウロウソウのどこが 「灯笼」に似ているのか

先日、100円ショップで「幸せの葉っぱ」(図1)を購入しました。原産はアフリカで、日本では沖縄や小笠原諸島に帰化しているとのこと。水に浸すだけでどんどんと芽が出てくるそうです。これはお得。

和名は「セイロンベンケイ」で、成長すると緑白～橙色の釣鐘状の花を多数つけるそうで、これが灯笼に似ていることから別名「灯笼草」と呼ばれています¹⁾。



図1 幸せの葉っぱ

写真をインターネットで検索すると、この「灯笼草」の花を見ることができます。んー、これを灯笼と似ているかどうかは判断が難しいところ。そこで、実際の灯笼の写真(カラー)と比較して小学生2人、高齢者(タイショー生まれ)1人を対象にSD法モドキを実施しました。

結果が図2です。どちらがどちらか想像つきますか。残念ながら著作権の関係で写真は掲載できません。左側の図が「灯笼」で、右側の図が「灯笼草の花」です。なんとなく2つが似ているとも似ていないとも。

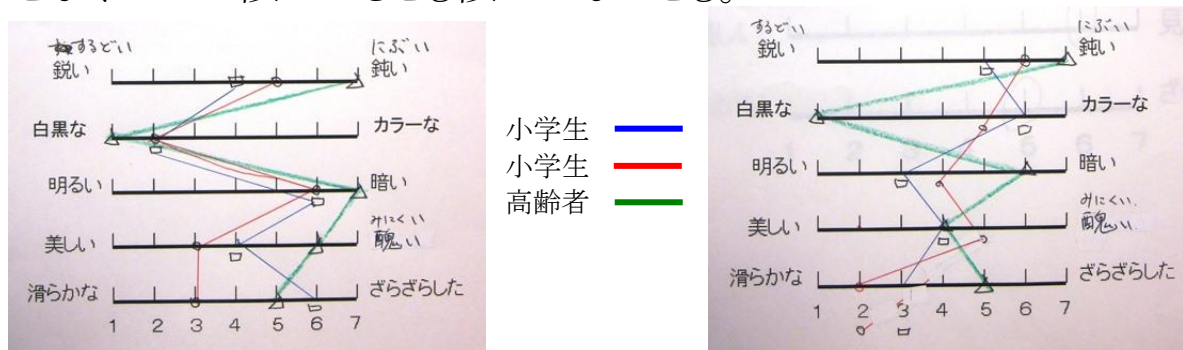


図2 「灯笼」と「灯笼草の花」の比較

別の日に、高齢者9名を対象に「灯笼」と「灯笼草の花」を見比べて自由に発言をしてもらったところ、「形が似ている」という意見が多かったようなたしかそんなんだったような…。2つのものを見比べるときは、まずカタチに注目するのかもしれない。

1) <http://www.nippon-shinyaku.co.jp/> (閲覧 2015.9.10)

植いき新聞



植物いきいきサークル

第84号
発行者:川端、犬丸